

Theme 人材大国“日本”『世界の学校』へ

TEAM ちりつも

概要

国家は人なり。

昔から言われる言葉であるが、一つの真理を指していると言えよう。

今の日本は明治以来の学校教育の制度を変えことなく続けている。いくら教える内容を変化させようとも、その方法を時代に求められる人材を育成できるような形に変えていかなければならない。国際化・流動化した社会に立ち向かっていける様にするには、個々が自らの能力を伸ばしていける社会にしていかなければならない。

この教育を受けて育った人材が日本を含む世界中で活躍し、国内外から評価を受けて、世界の教育界の新たなモデルとなっていくことを想定した。

重点政策

●寺子屋制度（分野：義務教育）

義務教育の際学校とは別に地域の5歳から15歳までの子供で構成する基礎力養成機関。

●選択実習制度（分野：実地研修）

秋入学とし高校卒業後一年の間、あらかじめ設定された選択肢のなかから本人の自由意思によって選んだ分野の実習を積むという制度。

●社会人留学支援法（分野：社会人支援）

入社6年目以降から50歳以下の社会人海外語学留学を、政府が環境提供、資金援助という形で支援する制度。

予算

